
ネット上に個人情報を公開する事について

普通のシー様（冷凍済み）

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ネット上に個人情報公開する事について

【Nコード】

N2623Q

【作者名】

普通のシー様（冷凍済み）

【あらすじ】

今朝ニュースでもフェイスブックが話題になっていたけど、これからの時代はネット上とはいえ、個人情報を大っぴらにしていけないと駄目だと思う。

今朝ニュースでもフェイスブックが話題になっていたけど、これからの時代はネット上とはいえ、個人情報は大っぴらにしていけないと駄目だと思う。

危険は付きまとうが、そうでもしないと人としての信頼性はアピールできない。

自営業してる人や商人、社会的な信用を重んじる人なら、迷わず自分の顔や住所を手配書のように公開したいと思うだろうし、オイラ自身もそうである。

でも流石に全部の情報を公開するのはアホだし、一般人にとっては関係が無さすぎる

フェイスブックは、ついったーと同じで、利用価値があるのかどうかわからない。

人付き合いのツールならメッセージとか他にも色々あるものだしね。

世界で5億人がフェイスブックを利用しているとはいえ、興味本位でユーザー登録するのが愚民だろう。殆どユーザーは流行りに流されるだけでシステムを使いこなしているとは思えない。

でも、なんか勿体ないよね。

実際に自分の情報をフル活用してる人は沢山居るだろうし、世界の歯車に過ぎない小さな価値でしかない個人が自分のプライバシーを主張したって、みみっちすぎる。

どうせなら、いさぎよく公開する方がカッコいい。

もし、オイラが企業側の人間で新卒を雇う場合は、やはり情報を公開してる者を優先したい。

顔が広まるリスクを受け入れる事ができる人と、できない人では大きく価値が違う。情報を公にして顔を出すというのは、最低でもヤマシイ事が大っぴらにできなくなる事を示すからだ（競争社会で戦う気持ちを示す証となる）

芸能人等は顔を出しているとはいえ、肝心の身元に関する情報を晒していないから一般人は家を訪問する事は無く、安全は保障される。でも、その代わり何か事が起こると一般人は不透明に興味を抱くのでマスコミが、しつこく騒ぎ立てる。（海老蔵、田代まさしみたいに）

もしも、個人情報を出していたら、一般人が殺到し嫌がらせをして逆に世間から同情が買えたかもしれない。あるいは情報を公にした事で世間の目を意識して、問題行動を起こさないで住んだかもしれない。

ものは考えようである。

幸せになりたいならば、リスクを受け入れていかないといけない。

恋愛で幸せになりたいなら、必ず、男に騙される可能性を受け入れないといけない。

だからこそ、情報公開や情報共有は重要である。

もし、自分が恋愛をする側なら、情報を公にしている者と、そうでない者をどちら選ぶかと言えば、当然情報を公にしている者である。もし、恋愛で裏切られても、即効で裏切った人間として悪い噂が広まるので、裏切る心があったとして自己保身で頑張って貰える。結婚相手を選ぶ場合も重要なポイントとなる。

この世界で幸せに成りたいならば、己の情報は公開していくのが前提にあると思うのはオイラだけだろうか。
それさえしないで、努力しても上手くいかないとか嘆いていたら、情けないと思われても仕方が無い立場になる。

とは言っても流石に怖いね。

公開しても携帯のメアドくらいが限界であるかな。
てか、携帯持ってない・・・

そもそも自分の個人情報がどのような利用価値があるか判らん。

読者のには、オイラの個人情報なら、どんなものを公開して欲しい
と思う？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2623q/>

ネット上に個人情報を公開する事について

2011年1月26日02時16分発行